

# 国保連みやざき

vol.5



都井岬（串間市）

宮崎県国民健康保険  
イメージキャラクター  
「オレンジくん」



## CONTENTS

### 01 クローズアップ

- 令和7年度トップセミナー開催  
県内市町村長が課題を共有

### 02 NEWS&TOPICS

- 令和7年度宮崎県国保診療施設連絡協議会看護師研修会開催  
国保診療施設の看護師の資質向上と課題共有

### 03 情報ひろば

### 04 国保連行事予定（9月～11月）

## クローズアップ

### 令和 7 年度トップセミナー開催

#### 県内市町村長が課題を共有

8月20日（水）、市町村長等を対象に国保制度の諸問題等について情報共有を行い、国保の安定運営に寄与することを目的としてトップセミナーを開催しました。

本年度は、「保険料水準の統一」を講演テーマに集合形式（講師はオンラインによる講演）にて宮崎観光ホテルで開催し、市町村長等をはじめ24名が参加しました。

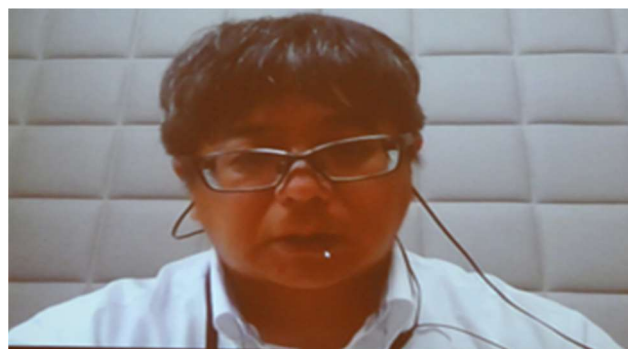
本セミナーでは、「国民健康保険制度を巡る現状と保険料（税）水準の統一」と題し、厚生労働省保険局国民健康保険課長の唐木啓介氏から、テーマである保険料（税）の水準統一に向けた都道府県への支援策や他県の取組事例等についてのほか、国保制度における現状や今後の課題など、国保制度の安定に資する幅広い施策の説明がありました。

参加者である市町村長等の講演内容への深い関心がうかがえ、県内市町村の今後の施策を検討する上で大変参考となるセミナーとなったと考えております。

本会では引き続き宮崎県国保の安定運営に寄与するセミナーを企画してまいります。



主催者挨拶を行う宮原副理事長（小林市長）



厚生労働省保険局国民健康保険課長 唐木 啓介 氏



トップセミナーの様子

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

クローズアップ

## 令和 7 年度宮崎県国保診療施設連絡協議会看護師研修会開催 国保診療施設の看護師の資質向上と課題共有

8月2日（土）、国保診療施設に勤務する看護師の資質向上を図るとともに、施設相互の共通課題について研究協議を行うことを目的として、宮崎県国保診療施設連絡協議会（※）主催のもと看護師研修会を開催しました。

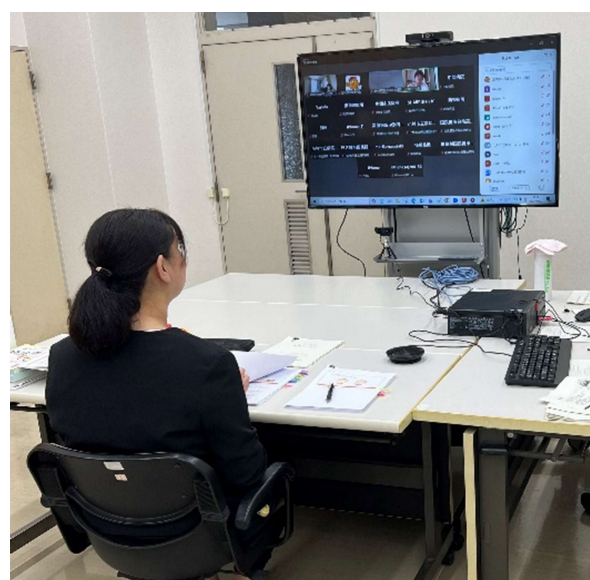
本年度はオンライン会議形式にて実施し、県内13施設の43名が参加しました。

講師として、小林市立病院の主任看護師（摂食嚥下障害看護認定看護師）田原 真美代氏をお招きし、「誤嚥性肺炎予防と口腔ケア～「口から食べる」を支えるケア～」と題して、ご講演いただきました。

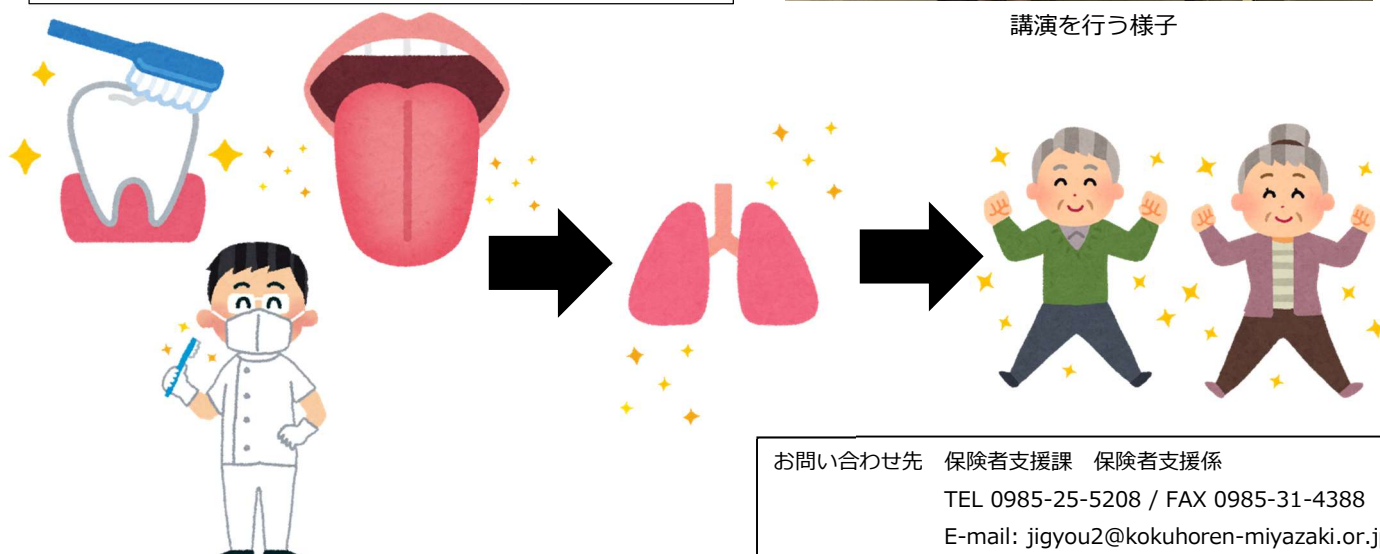
※宮崎県国保診療施設連絡協議会は宮崎県内の国民健康保険診療施設の健全なる運営を図り、診療施設機能の充実強化に努めるとともに、診療施設の相互の共通問題などを研究討議し、地域住民の保健、医療、介護、福祉の向上に寄与することを目的としています。

本研修会のアンケート結果においては、「ケアの具体的な方法や、食事の体位を教えてください、実践してみようと思いました。」や「口腔ケアの必要性、歯磨き、義歯の取り扱いについて再認識することができました。」などの感想がありました。

引き続き本会は、本協議会の方針に沿った支援に努めてまいります。



講演を行う様子



お問い合わせ先 保険者支援課 保険者支援係  
TEL 0985-25-5208 / FAX 0985-31-4388  
E-mail: jigyou2@kokuhoren-miyazaki.or.jp

# 後期高齢者医療広域連合よりお知らせ



## 「医療費のお知らせ」について

宮崎県後期高齢者医療広域連合では、被保険者の方に医療機関の適正受診を促すとともに、健康意識の向上と医療保険制度への理解促進のため、医療機関などを受診された被保険者の方を対象に「医療費のお知らせ」を送付しています。

### ■送付時期

1月から12月の1年分の医療費を年2回（2月および3月）に分けて送付しています。  
令和7年度は下記のとおり送付する予定です。

**令和8（2026）年 2月（令和7年 1月～10月診療分）**  
**3月（令和7年11月～12月診療分）**

### ■「医療費のお知らせ」の内容

診療月、診療を受けた医療機関名・診療区分・日数・医療費総額・自己負担額が記載されています。（医療機関の請求遅れなどにより、お知らせに記載されない場合もあります。）

### ■確定申告（医療費控除）

「医療費のお知らせ」は、確定申告などの医療費控除の申請時に領収書の代わりとすることができます。

ただし、3月に送付する **令和7年11月～12月診療分は、確定申告に間に合わないことがあります。医療機関などが発行する領収書をご利用ください。** 確定申告についての詳細は、最寄りの税務署にお尋ねください。

### ■マイナポータルでの医療費通知情報の閲覧

マイナンバーカードを取得済みの方は、マイナポータル上でご自身の医療費通知情報を閲覧できます。ただし、はり・きゅう・あんま・マッサージの施術費用などは含まれません。

毎月11日頃に前々月診療分の医療費情報が更新されます。また、例年2月9日には申告年分の1月～12月の情報を取得可能です。詳細はマイナポータルをご覧ください。

お問い合わせ先 宮崎県後期高齢者医療広域連合 業務課  
TEL0985-62-0921/FAX0985-27-7699



情報ひろば

# こくほ随想

## 特定健診・特定保健指導の効果

医療経済研究機構 政策推進部 国際長寿センター 客員研究員  
濱谷 浩樹

生活習慣病患者及び予備群を25%減少させる、医療費を2兆円削減するという目標を掲げ、2008年度に創設された特定健診・特定保健指導であるが、制度創設後15年以上経過して、制度が進化するとともに、各種エビデンスも蓄積しつつある。

まず制度の進化であるが、導入当初（2008年度）においては、それまでばらばらだった保健指導（介入）の標準化が図られ、介入の内容に応じたポイント制が導入された。第3期（2018年度～2023年度）においては、3%の減量で検査値の有意な改善が認められたとの研究や関係学会のガイドライン等を参考に、介入方法を問わず、腹囲と体重の減少等を評価するモデル実施が導入された。第4期（2024年度～2029年度）においては、このモデル実施をベースに、①腹囲と体重の減少（腹囲2cmかつ体重2kg減）や食生活の改善などの本人の行動変容を評価するアウトカム評価を導入する、②特定保健指導の成果等の見える化をすすめ、アウトカムの達成状況を把握し要因の検討等を行う、③ICT活用の推進を図る、こととされた。

次に、エビデンスについてであるが、特定健診・特定保健指導を含め、予防・健康づくりによる医療費の適正化効果については、見解が分かれている。2019年3月にまとめられた『「健康寿命の延伸の効果に係る研究班」議論の整理』においては、医療費への影響に関する既存の研究や見解には様々なも

のがあるとした上で、「現時点で、健康寿命延伸の医療費への影響について定量的な評価・推計を行うことは容易ではないと考えられる。まずは個々の取組の効果や社会的価値について丁寧に検証したり、健康寿命と個々の疾病との関連を丁寧にみる（そのうえで医療費との関連をみる）など、丁寧な検証を一つ一つ積み重ねていくことが必要であること、そのためには、今後さらに国内データに基づいた実証研究を蓄積していくことが必要であると考えられる」とされている。

その後、予防・健康づくりの健康増進効果等のエビデンスの確認・蓄積を目指して2019年度から大規模実証事業が実施されており、特定保健指導の参加者については、3年後の体重・HbA1cで有意な減少が見られた。また、特定健診受診者を分析した結果、「特定保健指導の対象とすること」や「特定保健指導を実施すること」により、医療費を抑制する可能性（一人当たり年間約▲6000円）が示唆されている。

このように、現時点においては、特定保健指導の健康増進効果のエビデンスは一部にとどまり、医療費適正化効果はエビデンスがあるとはまではいえない。

しかし、新たな動きもある。ICTの活用については、AMED（日本医療研究開発機構）の2024年度のヘルスケア社会実装基盤整備事業により「2型糖尿病発症予防を目的としたデジタル技術によるヘルスケアサー

ビスに関する指針」が策定されている。同指針においては、糖尿病発症予防を目的としたデジタル技術によるヘルスケアサービスは、体重減少に関するエビデンスが不十分であり、現段階では評価できないとする一方、個別サービスについては、例えばモバイルアプリケーションベースのデジタル技術によるヘルスケアサービスは、体重減少が期待され、行うことを提案する、とされている。現状においては、特定保健指導についても、様々なデジタル技術や製品が活用され

ており、玉石混交の状況にあるといえる。

今後、現場においてデジタル技術の活用を含め、様々な介入方法が実践されるとともに、その効果に関する研究が行われ、エビデンスの蓄積が進むことにより、介入→行動変容→腹囲及び体重減少→検査値改善→発症予防というメカニズムが解明され、特定保健指導の効果がより具体的かつ明確になることが期待される。

(記事提供 社会保険出版社)

### 著者プロフィール



濱谷 浩樹

(はまや ひろき)

出身地 北海道

医療経済研究機構 政策推進部 国際長寿センター  
客員研究員

1985年4月 厚生省入省

1999年8月 厚生省保険局企画課

2000年7月 厚生省大臣官房政策課

2001年1月 内閣官房行政改革推進事務局特殊法人等  
改革推進室企画官

2002年8月 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課福祉  
人材確保対策官

2004年7月 厚生労働省保険局総務課老人医療企画官

2006年9月 厚生労働省年金局企業年金・国民年金  
基金課長

2008年7月 文部科学省初等中等教育局幼児教育課長

2011年7月 厚生労働省保険局国民健康保険課長

2012年9月 厚生労働省保険局総務課長

2013年7月 厚生労働省大臣官房参事官(人事担当)

2014年7月 厚生労働省大臣官房人事課長

2015年10月 厚生労働省大臣官房審議官(老健、障害  
福祉担当)

2016年6月 厚生労働省大臣官房審議官(医療介護連携  
担当)

2017年7月 厚生労働省老健局長

2018年7月 厚生労働省子ども家庭局長

2019年7月 厚生労働省保険局長

2022年6月 厚生労働省退職

2022年11月 東京海上日動火災保険株式会社 顧問

2022年12月 一般財団法人 医療経済研究・社会保険  
福祉協会

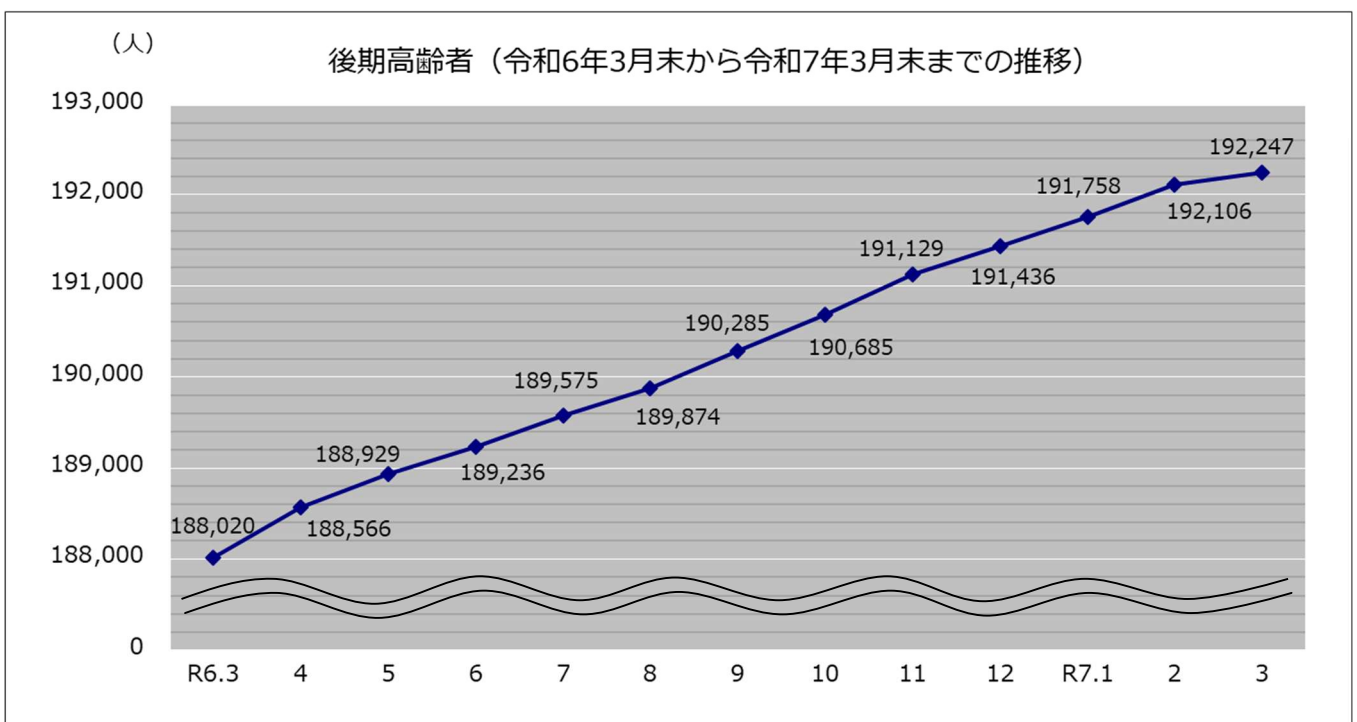
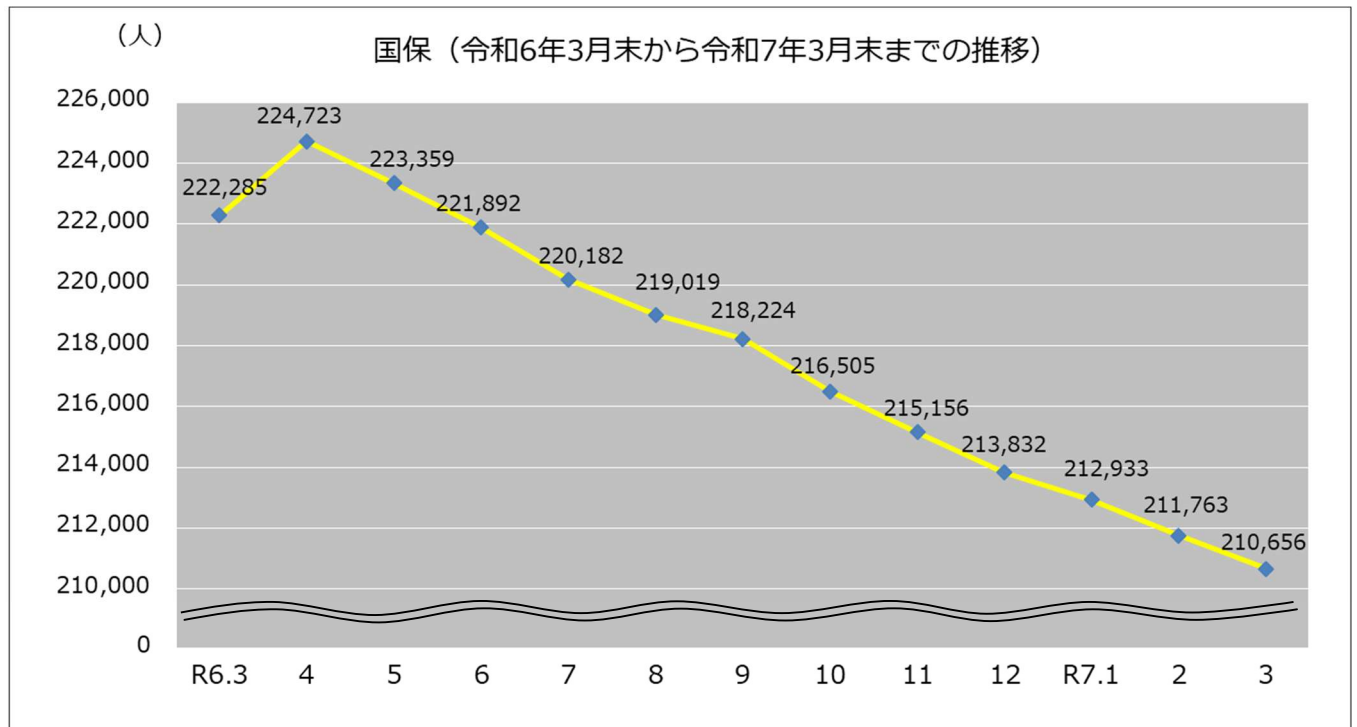
医療経済研究機構 政策推進部 国際長寿  
センター客員研究員

# データコーナー

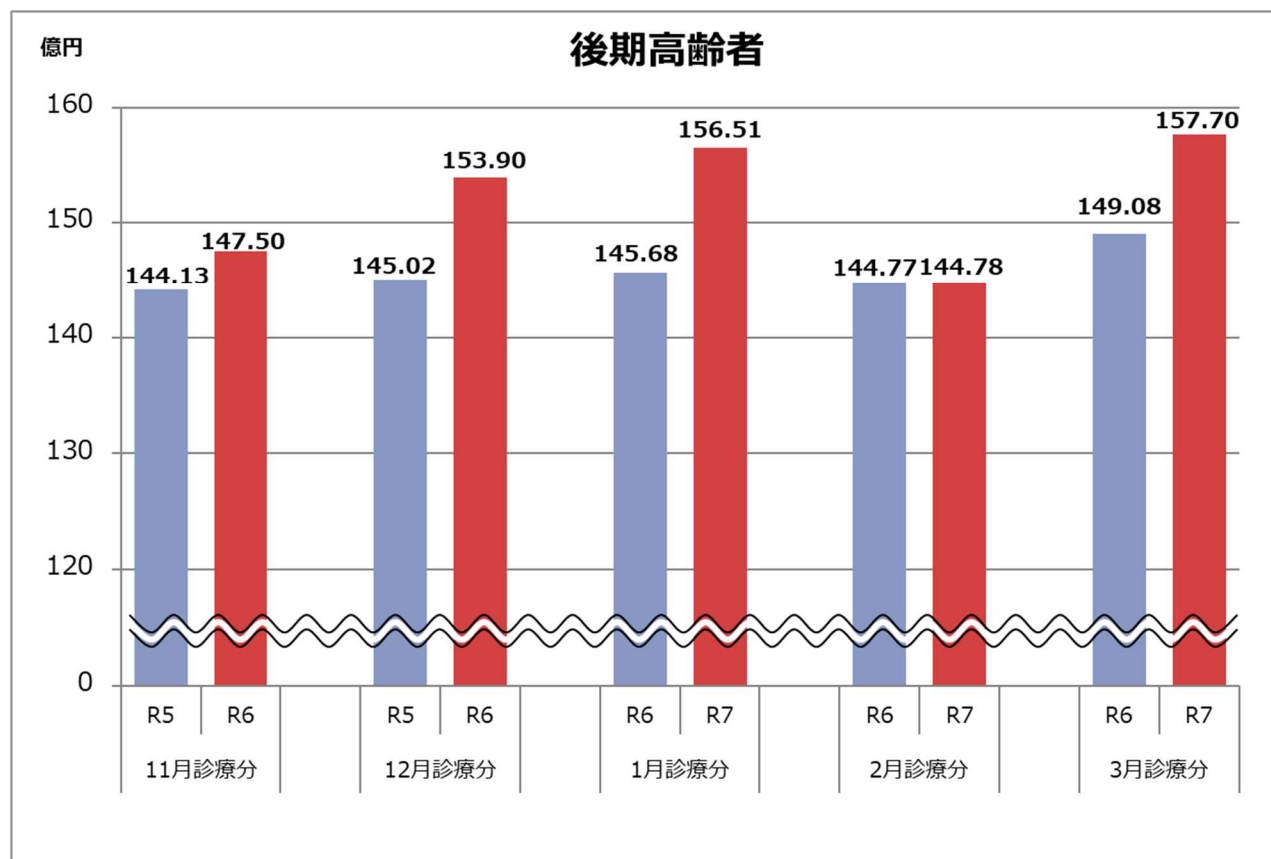
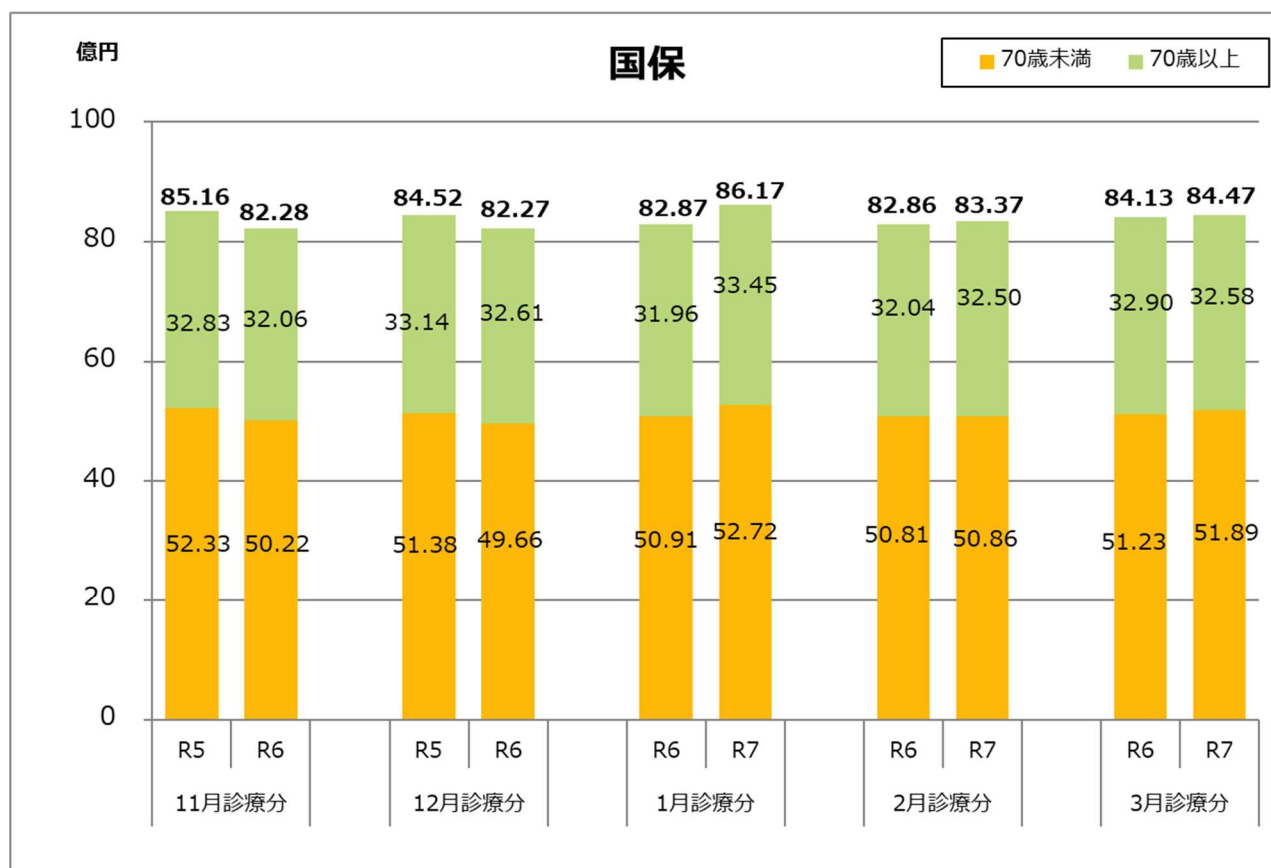
## 医療費データ

(注) 数値は、市町村月報集計（速報値）および宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供

### ●被保険者の推移



## ●月別医療費



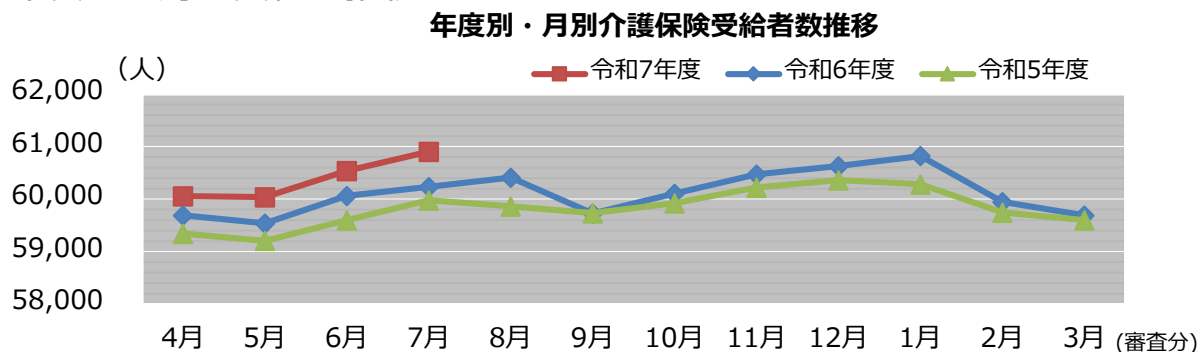
●国保 1人当たりの医療費（令和7年3月診療分）

市町村	1人当たり医療費（円）				前年度比（％）
	令和6年3月		令和7年3月		
		順位		順位	
宮崎市	35,478	22	37,182	16	104.8
都城市	39,979	10	41,611	11	104.1
延岡市	36,858	20	37,769	14	102.5
日南市	45,240	4	44,086	7	97.4
小林市	43,196	6	39,546	13	91.6
日向市	39,730	12	42,368	8	106.6
串間市	37,281	15	44,176	6	118.5
西都市	36,913	19	35,575	22	96.4
えびの市	40,047	9	41,898	10	104.6
三股町	39,756	11	39,755	12	100.0
高原町	41,851	7	50,959	4	121.8
国富町	37,244	16	41,943	9	112.6
綾町	28,125	26	29,195	26	103.8
高鍋町	38,607	14	35,773	21	92.7
新富町	34,264	24	33,782	24	98.6
西米良村	53,051	1	76,623	1	144.4
木城町	36,626	21	35,540	23	97.0
川南町	34,990	23	36,051	19	103.0
都農町	32,322	25	35,919	20	111.1
門川町	36,995	18	36,148	18	97.7
諸塚村	51,863	2	60,543	2	116.7
椎葉村	37,125	17	32,201	25	86.7
高千穂町	40,083	8	46,449	5	115.9
日之影町	45,568	3	52,374	3	114.9
五ヶ瀬町	39,276	13	36,326	17	92.5
美郷町	44,948	5	37,253	15	82.9
県全体	37,848		39,074		103.2

お問い合わせ先 情報・介護課 情報管理係  
 TEL 0985-25-5289 / FAX 0985-25-6348  
 E-mail:jyouhou@kokuhoren-miyazaki.or.jp

# 介護保険だより

## ●年度別・月別受給者推移



## 介護保険データ（令和7年4月審査分～令和7年7月審査分）

保険者名	確定件数状況			介護給付費（総合事業を含む）			
	R6.4月～R6.7月	R7.4月～R7.7月	前年同月比	R6.4月～R6.7月	R7.4月～R7.7月	前年同月比	
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	順位
宮 崎 市	195,914	202,214	103.2	11,409,178,013	11,706,386,303	102.6	7
都 城 市	86,180	89,173	103.5	5,300,287,085	5,479,900,813	103.4	4
延 岡 市	67,537	68,317	101.2	4,220,314,009	4,280,600,229	101.4	10
日 南 市	28,237	28,543	101.1	1,990,522,051	1,981,084,788	99.5	17
小 林 市	23,789	23,363	98.2	1,801,096,158	1,757,453,951	97.6	21
日 向 市	20,751	21,021	101.3	1,566,544,206	1,587,112,587	101.3	11
串 間 市	8,479	8,295	97.8	655,806,309	642,620,066	98.0	20
西 都 市	14,763	15,268	103.4	1,190,300,902	1,227,475,758	103.1	5
えびの市	12,168	11,972	98.4	892,750,658	861,366,796	96.5	24
三 股 町	10,626	11,050	104.0	643,408,820	661,487,987	102.8	6
高 原 町	4,980	5,025	100.9	387,356,758	396,282,488	102.3	9
国 富 町	10,263	10,158	99.0	715,295,291	711,463,328	99.5	17
綾 町	3,014	3,105	103.0	249,595,590	261,068,504	104.6	3
高 鍋 町	7,551	7,352	97.4	525,840,809	510,510,681	97.1	22
新 富 町	5,794	5,617	96.9	441,140,718	442,745,664	100.4	14
西米良村	407	517	127.0	42,021,330	49,643,840	118.1	1
木 城 町	2,719	2,741	100.8	212,256,099	209,186,034	98.6	19
川 南 町	5,954	6,175	103.7	481,557,727	486,367,830	101.0	12
都 農 町	4,520	4,260	94.2	355,081,372	342,030,388	96.3	25
門 川 町	7,674	7,807	101.7	447,420,156	468,413,174	104.7	2
諸 塚 村	888	963	108.4	70,078,582	70,599,831	100.7	13
椎 葉 村	1,379	1,409	102.2	121,764,117	122,079,797	100.3	15
高千穂町	5,998	6,004	100.1	471,564,365	483,825,890	102.6	7
日之影町	1,787	1,788	100.1	192,261,184	191,850,000	99.8	16
五ヶ瀬町	1,533	1,383	90.2	149,358,525	143,165,222	95.9	26
美 郷 町	3,204	3,186	99.4	279,201,551	270,901,542	97.0	23
市町村計	536,109	546,706	102.0	34,812,002,385	35,345,623,491	101.5	

\* 確定件数・給付費は国保連合会審査支払データによる。

\* 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、  
高額介護サービス費および総合事業費の合計。

\* 前年度伸び率は、令和6年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係

TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260

E-mail: kaigo@kokuhooren-miyazaki.or.jp

# 国保連行事予定（令和 7 年 9 月～令和 7 年 11 月）

## ●9 月

日	曜	行事	場所等
10	水	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
17	水	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
19	金	国保審査委員会（～24 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
24	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
25	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

## ●10 月

日	曜	行事	場所等
6	月	レセプト点検確認事務研修会	宮崎県防災庁舎 73 号室、74 号室
10	金	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
16	木	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
18	土	国保審査委員会（～22 日）	国保連 本館 4 階大会議室
20	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
22	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
23	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
25	土	宮崎県地域医療学会	シーガイアコンベンションセンター
31	金	宮崎県市町村国保運営協議会委員研修会	ニューウェルシティ宮崎

## ●11 月

日	曜	行事	場所等
10	月	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
13	木	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
14	金	国保制度改善強化全国大会	砂防会館別館（東京都）
20	木	国保審査委員会（～25 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
25	火	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
		あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

## 40 歳未満事業主健診データ活用のおしらせ



保険者の  
みなさまへ  
おしらせです

40 歳未満の加入者についても  
「健康診断結果の提供依頼」が可能です。※

40 歳未満の加入者について  
「健康診断結果の提供依頼」をすることの **3** つのメリット

メリット

1

加入者の健康課題等を把握  
することで効率的・効果的  
な保健事業が可能に。

(例：地域間や業種間、事業所間の  
データ比較、40 歳未満の者の生活  
習慣病予防対策の提案 等)

メリット

2

コラボヘルス促進

(保険者と事業者等の連携による加  
入者の予防・健康づくりの推進)

メリット

3

40 歳未満の加入者も、マ  
イナポータルで健診結果※  
の確認が可能に。

※ 特定健診項目のうちマイナポ  
ータルに登録された健診結果が確認で  
きます。

※ 全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律（令和3年法律第66号）により、  
40 歳未満の加入者についても健康診断結果の提供依頼が可能となりました。



詳しくは WEB サイトへ



# イベント用機材貸出のご案内

地域の健康づくりや健康寿命延伸に関する啓発、国保の周知等を目的とした健康まつりなどのイベント活動を支援するため、保険者等のみなさまに以下の機材の貸出しを行っております。



イベントでみなさまとお会いできることをお待ちしております。

## ■オレンジくん着ぐるみ

## ■体組成計

体重・体脂肪率、体の部位別の脂肪量、筋肉量などの測定を行うことができます。

## ■もの忘れ相談プログラム

モニターに表示される簡単な質問をタッチパネルで答えていくことで、アルツハイマー型認知症の疑いをチェックできます。（※付属のプリンターも貸出ししております。）

## ■チェッカーくん（足指力測定器）

下肢機能を把握するために足指の力を測定します。



もの忘れ相談プログラム

## ■マイクロCOモニター（呼吸ガス分析装置）

呼気中の一酸化炭素濃度を測定します。

## ■ライフレコーダーEX（生活習慣記録機）

日常の運動量や生活習慣を把握することができます。



チェッカーくん

## ■健康パネル

色々な内容の掲示用パネルがありますので、様々なテーマのイベントに対応した健康パネルをご用意することができます。

## ■オレンジタイムDVD

## ■のぼり

## ■はっぴ

## ■テーブルクロス

## ■ロールアップバナー



のぼり（5種類）



体組成計



マイクロCOモニター

## ご案内用ウェブページURL

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp/insurance/lending/>

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp



使ってみよう！  
マイナ保険証

国保はみんなの健康づくりを応援します。

